

第1回

「新潟市の公共交通を考える」 市民講演会

講師 / 宇都宮 浄人 関西大学教授

演題 「SUMP (持続可能なモビリティ計画) とは何か ～ 交通まちづくりで夢を実現～」

新潟市民の移動を支えているバスなどの公共交通。

市民にとってかけがえのないこの公共交通が、市民の車中心の移動や情報通信の発達、周辺部における人口減などに加え、コロナ禍による移動の激減や働き方の多様化、ドライバー不足などにより厳しい状況に立たされています。

このようななかコロナ感染も下火となり、また新潟駅鉄道高架事業の目途がつき「にいがた2 km」の起点となる新しい新潟駅が誕生し、高架下交通広場の完成により公共交通の軸線が南側に伸び古町・万代・駅前と駅南地区の一体化が実現します。

このタイミングでポストコロナや超高齢化社会、脱炭素社会等を視野に入れ、暮らしやすく活力ある新潟市のまちづくりを進めるため、まちづくりと一体となった公共交通の今後を考え、アップデートさせることは時機にあったものと言えます。

そこで、私たち「新潟市の公共交通を考える会」は地域公共交通について深い見識をもち、国会においても地域交通に関する参考人として意見陳述している宇都宮浄人先生（関西大学教授）を新潟にお招きし、公共交通に関する講演会を開催します。

この講演会が、市民のために、新潟市のあるべき公共交通を考えるよい契機となることを期待するものです。

講師

関西大学経済学部教授
うつのみや きよひと
宇都宮 浄人氏



■ プロフィール

1960年兵庫県生まれ。京都大学経済学部卒業。
1984年に日本銀行に入行し調査統計局物価統計課長等を歴任。
2011年に関西大学教授に就任。
2023年2月に参議院調査会、3月に衆議院委員会において参考人として公共交通について意見陳述。
著書に「鉄道復権」「地域再生の戦略～交通まちづくりというアプローチ～」 「経済統計の活用と論点」他多数。

■ 開催日時

2023年5月27日(土) 14:00～16:00 (予定)
※開場13:30

■ 会場

新潟市万代市民会館 多目的ホール 新潟市中央区東万代町9-1

※お車でお越しの場合は、周辺の有料駐車場をご利用ください

■ 資料代

500円 (当日、現金で承ります)

■ 定員

200名 (先着順)



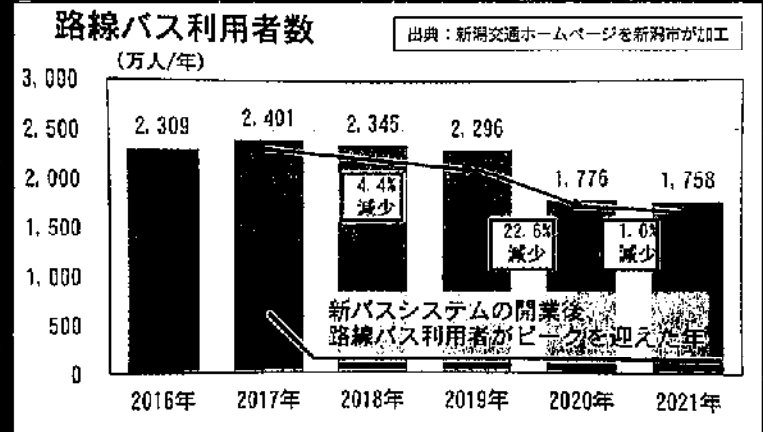
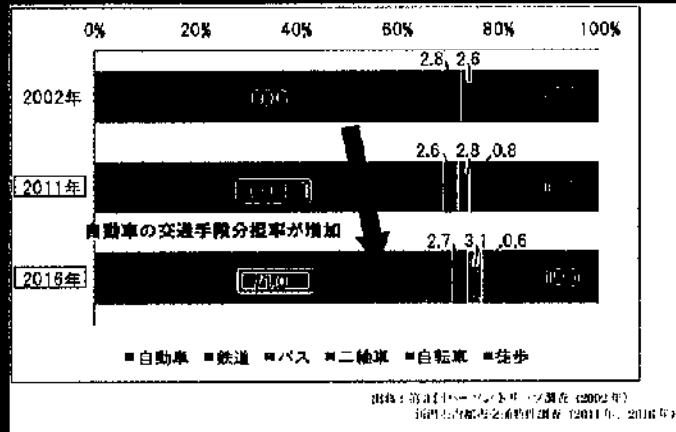
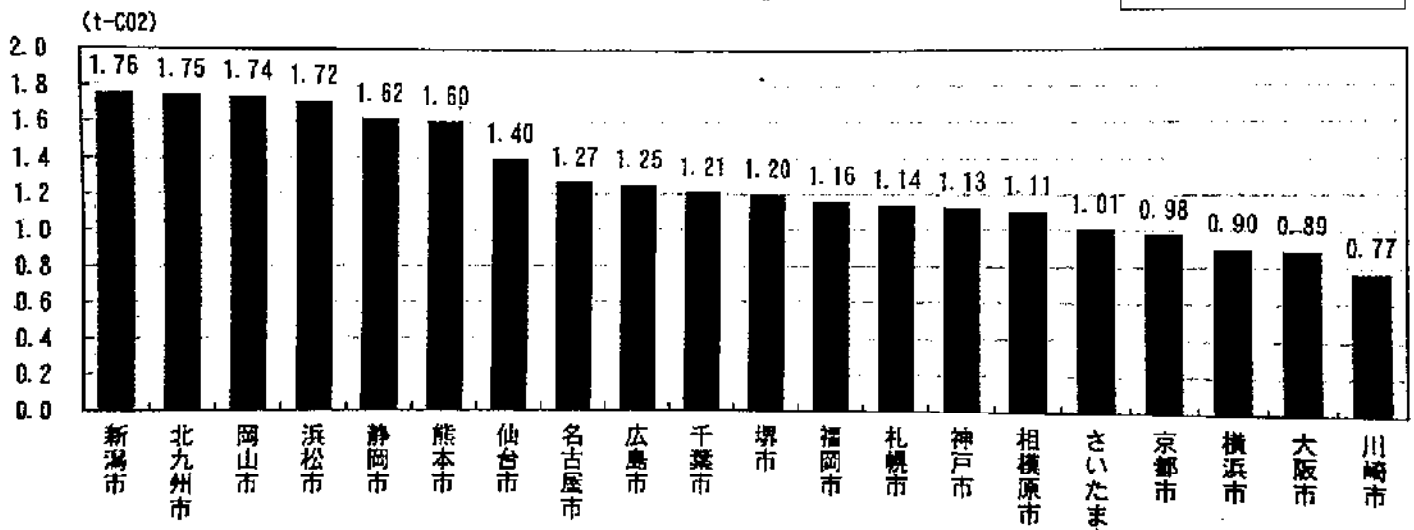
主催 「新潟市の公共交通を考える会」

後援 任意団体「にいがた社中」

新潟市の公共交通を考えるための参考資料

運輸部門における1人当たりのCO2排出量

出典：簡易マニュアルによる推計
2019(環境省)を新潟市が抜粋



市民講演会スケジュール 令和5年5月27日(土)



フォーム又はFAXでのお申込み

FAX申込み **025-257-7766**

お名前	
住所	
TEL	E-mail
備考	

お申込み先

お申込みはe-mail
又はFAXをお願いします

「新潟市の公共交通を考える会」

新潟県新潟市中央区京王3丁目5-7 (株)ビットサイテクノス内
E-mail kokyo-kotsu@niigataism.net

お申込み
フォーム

